

記入要領

＜記入にあたっての注意事項＞

- ・調査票において、行の追加や削除はかまいませんが、列の追加はしないでください。
- ・調査票において、プルダウンで選択して回答する欄については、プルダウンで表示されるメニュー以外は入力しないでください。
- ・調査票の行列は非表示にしないでください（必ず全項目が表示されている状態としてください）。

A 基本情報

「学校種」欄は、該当する種別（「大学・大学院」「大学院」「大学」「短期大学」「高等専門学校」）をプルダウンから選択してください。

「学校名」欄には、**学校名**を記入してください（法人名は記入しないでください）。

「担当部署」欄には、本調査をご担当される事務部署名を記入してください。複数部署で作成する場合は、**全体を統括する部署名**を記入してください。

「担当者名」欄には、本調査について問合せをさせていただく時に対応いただけるご担当者のお名前を記入してください（**役職等不問**）。

「連絡先」欄には、ご担当者の勤務先直通電話番号、メールアドレスを1つずつ記入してください。メールアドレスは可能な限り複数者が確認できるメールアドレスを記入してください。

B 学校名

「学校名」欄は、A欄に記入した学校名が自動入力されるように設定していますので、変更しないでください。

C 学校基本調査分類

「学校基本調査分類」欄は、『平成30年度学校基本調査の手引き（大学・短期大学・高等専門学校）』P.46「2 学科系統分類表」を参照し、該当するものをプルダウンから選択してください。短期大学及び高等専門学校は該当する分類に対応する「大学・大学院」の選択肢を選択してください（例：短期大学で「人文」に該当→「人文科学」を選択）。

※『平成30年度学校基本調査の手引き』は以下URLからダウンロードできます。

http://www.mext.go.jp/component/b_menu/other/_icsFiles/afieldfile/2018/05/07/1355976_01_1.pdf

（文部科学省HPトップ→白書・統計・出版物→統計情報→学校基本調査→平成30年度学校基本調査について→学校基本調査の手引き（大学、短期大学、高等専門学校）からもダウンロードできます）

D 学部名／研究科名

「学部名／研究科名」欄には、インターンシップ関連の授業を実施した学部または研究科等の名称を記入してください。短期大学及び高等専門学校は、空欄としてください。

E 学科名／専攻名

「学科名／専攻名」欄には、インターンシップ関連の授業を実施した学科または専攻等の名称を記入してください。

F 授業科目名

「授業科目名」欄には、インターンシップに関する授業科目名を、学科・専攻等ごとに記入してください（授業科目が複数ある場合は全て記入してください）。**特定の資格取得に係る実習（教育実習、看護実習、臨床実習等）も対象となります。**一つの授業科目で国内インターンシップ、海外インターンシップの両方を実施した場合は、**同じ科目名で2行（国内・海外それぞれの内容を記入）作成し、「J 国内・海外」欄で分類してください。**正課外でインターンシップに参加した実績があった場合には「**正課外**」と記入し、C、D、E欄は空欄としてください。

G 単位数

「単位数」欄は、当該授業科目の単位数について、プルダウンから選択してください。1～8単位以外の単位数を設定している場合は「**他**」を選択してください。正課外でインターンシップに参加した実績があった場合には空欄としてください。

H 資格取得

「資格取得」欄は、当該授業科目が特定の資格取得に係る場合（教育実習、看護実習、臨床実習等）はプルダウンから「○」を選択してください。

I 必修選択

「必修選択」欄は、当該授業科目が必修科目の場合は「必修」、選択科目の場合は「選択」、選択必修科目の場合は「選択・必修」をプルダウンから選択してください。

J 国内・海外

「国内・海外」欄は、当該授業科目によるインターンシップを国内で実施した場合は「国内」、海外で実施した場合は「海外」をプルダウンから選択してください。

（本欄で「海外」と回答した場合は「O 海外インターンシップ」欄に国名を記入してください）

K 学年等別参加学生数

「学年等別参加学生数」欄には、当該授業科目によりインターンシップに参加し**単位を取得した学生数（外国人留学生は除く）**について、学年等ごとに人数を記入してください。開講したものの、参加者が0人の場合は「0」と記入してください。「**留学生**」欄には**外国人留学生の総数（各学年等の合計）**を記入してください。いずれの学年等にも当てはまらない場合は「その他」に人数を記入し、「その他の内容」に具体的な身分（科目等履修生、研究生等）を記入してください。

L 実習月

「実習月」欄は、当該授業科目によるインターンシップを実施した時期について、該当する月をプルダウンから「○」を選択してください。月をまたがって実施した場合には、開始月を選択してください（例：6月下旬～7月上旬に実施した場合は「6月」を選択）。学生によって実施時期が異なる場合は該当する月にそれぞれ「○」を選択してください。実施時期が不明・把握していない場合は不明欄から「○」を選択してください。

M 実習期間

「実習期間」欄は、当該授業科目によるインターンシップを実施した期間について、該当する期間をプルダウンから選択してください。学生によって異なる場合は最も参加人数が多かった期間を選択してください。

N 実習地域

「実習地域」欄は、当該授業科目によるインターンシップを実施した地域について、該当する地域の欄に参加学生の人数を記入してください。

（当該授業科目ごとの人数の合計が「K 学年等別参加学生数」と整合するようにしてください）

O 海外インターンシップ

「海外インターンシップ」欄は、当該授業科目によるインターンシップを海外で実施した場合、実施した国名をプルダウンから選択してください。いずれの国にも当てはまらない場合は「その他」を選択し、「その他の国名」欄に国名を記入してください。

当該授業科目の中で複数の国でインターンシップを実施している場合は主な国名のみ記入してください。

（本欄に記入がある場合は「J 国内・海外」欄に「海外」と記入されていることを確認してください）

P 報酬

「有無」欄は、当該授業科目によるインターンシップの報酬の有無について、①有、②無、③両方（有と無の両方の学生がいる場合）、④把握していない のうち該当するものをプルダウンから選択してください。

「内訳」欄は、報酬が「有」の場合、①実費・交通費、②賃金・報酬、③両方（実費・交通費・賃金・報酬） のうち該当するものをプルダウンから選択してください。なお、交通費には宿泊費を含みます。また、昼食等の提供は、実費としてカウントしてください。

Q 在学中にインターンシップに参加した学生数

「特定の資格取得に関係しないインターンシップ」について「Q－1 在学中にインターンシップに参加した学生数」欄には、「Q－2 うち大学(学部)」欄の学生数と「Q－4 うち大学院」欄の学生数の合計となるよう計算式を入力していますので、変更しないでください。

「Q－2　うち大学（学部）」欄には、卒業年次の学生（4年制であれば4年生、6年制であれば6年生）について、在学中にインターンシップに参加したことのある学生数（実人数 ※外国人留学生含む）を記入してください。

「Q－3　うち単位認定あり」欄には、「Q－2　うち大学（学部）」欄で記入いただいた学生数のうち、単位認定を行うインターンシップに参加した学生数（実人数 ※外国人留学生数含む）を記入してください。

「Q－4　うち大学院」欄には、卒業年次の大学院生（修士課程2年生や博士課程3年生）について、大学院在学中にインターンシップに参加したことのある学生数（実人数 ※外国人留学生数含む）を記入してください。

「Q－5　うち単位認定あり」欄には、「Q－4　うち大学院」欄に記入いただいた学生数のうち、大学として単位認定を行った学生数（実人数 ※外国人留学生数含む）を記入してください。

R 課題となっている事柄

当該授業科目におけるインターンシップの実施にあたって特記すべき事柄があれば記入してください（特段ない場合は空欄で構いません）。